

果てとチーク「きみはともだち」 三重公演アフターイベント 「わかりあえなさ」を囲む会

2026年 7月12日(日) 15:15~16:45
(15:00開場・受付開始)

会場 三重県文化会館2階 中会議室
(三重県津市一身田上津部田1234)

ファシリテーター: 升味加耀、川村瑞樹(果てとチーク)

参加対象: 『きみはともだち』のチケット半券(全日程対象)をお持ちの方。

参加費: 無料

参加方法: 事前予約(申込フォームのみ) + 当日飛び込みもOK



申込フォーム

7/12『きみはともだち』終演後、作品を観て感じたことや自分の中に生まれた問い、
誰かと話がしてみたいことを持ち寄って語り合うラウンドテーブルイベントを開催します。

本作では、同じ時間を共有してきた友達同士であっても、晒される困難や抱える生きづらさが違うこと、そしてその違いによって生まれてしまう「わかりあえなさ」について描きながら、それでも友達でいることの尊さとはなんなのかを描かれました。

私たちは日常の中で、時に「正しさ」や「連帯」という言葉に救われながら、同時にそれ故に生じる「分断」にも晒され続けています。特に、マイノリティ性を抱えて生きる中での痛みや、親しい相手との間に生じる決定的な価値観のズレは、容易に言葉にできるものではありません。

今回のイベントでは、解決や共感を急ぐのではなく、「わかりあえなさ」をそのままに、それでも「友達」と共にいるための言葉を探すことを目指したいと思っています。

安心のための約束 (グラウンドルール)

この会を、誰もが安心していられる場にするために、以下のルールを大切に運営します。

1. 属性を明かすことを強制しない
2. 話すことだけが参加ではない
3. ジャッジ (評価) をしない、決めつけない
4. ここだけの話にする (守秘義務)
5. 「私」を主語にして話す／うまく話そうとしない

【公演情報】

シネマ+1 セレクション

果てとチーク「きみはともだち」

作・演出: 升味加耀

出演: 川村瑞樹、升味加耀、

松森モヘー(中野坂上デーモンズ)、横手慎太郎(シンクロ少女)

7月11日(土) 14:00

7月12日(日) 13:00

三重県文化会館 小ホール

整理番号付き自由席 一般3,500円 22歳以下2,000円

理不尽な社会への怒りと、未来へのささやかな希望が胸を打つ注目の劇団が三重初登場!

わかりあえないまま、それでも友達でいることの、尊く辛い“終わらなさ”を描く。



©上野哲太郎

お問合せ 三重県文化会館チケットカウンター TEL:059-233-1122

主催: 果てとチーク、三重県文化会館 共催: 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」